

【開催趣旨】

- ◆ 大阪府、大阪市及び関係者が、スマートシティ戦略の推進に向け、公開の場で意見交換を行い、大阪モデルのスマートシティの確立に向けた方向性を議論する。
- ◆ 会議での情報発信を通じて、庁内外を問わず、先端技術の実装・実験を進める機運を高める。

【出席者】

□ 知事、市長、副知事、副市長

* 知事、市長は、必要に応じ参加。副知事、副市長は、テーマを所管する副知事、副市長が参加。

□ 大阪府スマートシティ戦略準備室、大阪市 I C T 戦略室、大阪府市副首都推進局、 テーマを所管する府市関係部局

(テーマに即して)

□ 特別顧問・特別参与（別紙参照）

□ 学識経験者、府内市町村、民間企業、経済団体 等

【会議において取り扱うテーマ】（例）

(住民サービス向上)
シビックテック（行政と住民の協働）
市町村サービスの I C T 化

(都市戦略ビジョン)
スマートモビリティ（MaaS・自動運転）
安全・安心（防災など）

【開催頻度】

今後、毎月1回程度

【その他】

- 会議は、公開とする。
- 会議の運営は、主に、副首都推進局が担う。

今後のスケジュール

スマートシティ戦略

(令和元年度)

8月

秋ころ

中間まとめ

3月

最終まとめ

(令和2年度)

4月
以降

戦略の推進

議論・意見交換
を踏まえ、検討

戦略会議

回次

取り扱うテーマ(案)

第1回

大阪のスマートシティ戦略

第2回

市町村サービスのICT化

第3回

スマートモビリティ(自動運転・MaaS)

第4回

観光・インバウンド

第5回

シビックテック(行政と住民の協働)

第6回

安全・安心(防災など)

第7回

企業の実践・オープンデータ

第8回
以降

ヘルスケア(情報銀行)、教育、子育てなど

※戦略会議において取り扱うテーマや順番は、現段階のものであり、今後の検討状況で変更がありうる

タスクフォース

【役割】

- スマートシティ戦略の取りまとめ
- スマートシティ実現に向けた取組み

【検討事項】

- ◆住民サービスの向上：事例調査／新技術導入検討
- ◆都市戦略ビジョン：事例調査／自動運転等の実装化推進
- ◆その他：産学官連携の仕組みづくり／規制改革・特区活用

(別紙) 特別顧問・特別参与 【スマートシティ戦略関係】

(令和元年8月5日現在)

	氏名	役職等
特別顧問	上山 信一	慶應義塾大学総合政策学部教授
特別参与	池末 浩規	株式会社パブリックパートナーズ代表取締役
	宇都宮 浄人	関西大学経済学部 教授
	下條 真司	大阪大学サイバーメディアセンター センター長・教授
	横江 友則	ユアサM&B株式会社 常務執行役員 (元(株)スルッとKANSAI副社長)

※特別参与は50音順